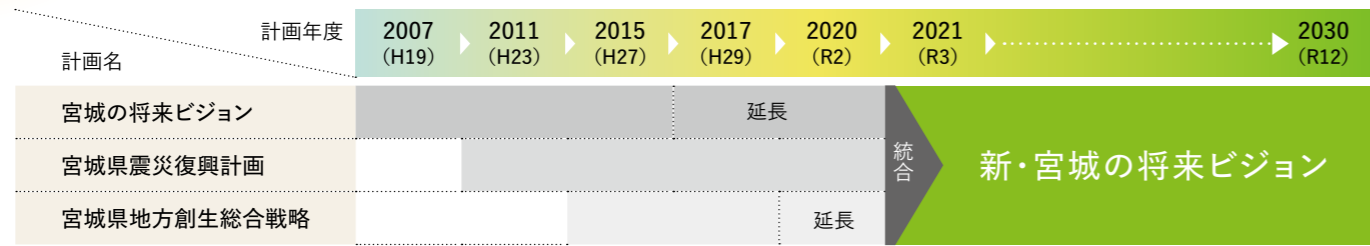


新・宮城の将来ビジョン

宮城県は、「宮城の将来ビジョン」、「宮城県震災復興計画」及び「宮城県地方創生総合戦略」を一つの計画に統合した「新・宮城の将来ビジョン」を策定しました。

新ビジョンは、2021年度を初年度とし、2030年度を目標年度とする10年間の計画です。



新ビジョンでは、被災地の復興完了に向けたきめ細かなサポートとして次の4つの取組分野を掲げ、一つひとつの課題に応じた丁寧なサポートを実施していきます。

被災地の復興完了に向けたきめ細かなサポート

取組分野 1
生活再建の状況に応じた切れ目のない支援

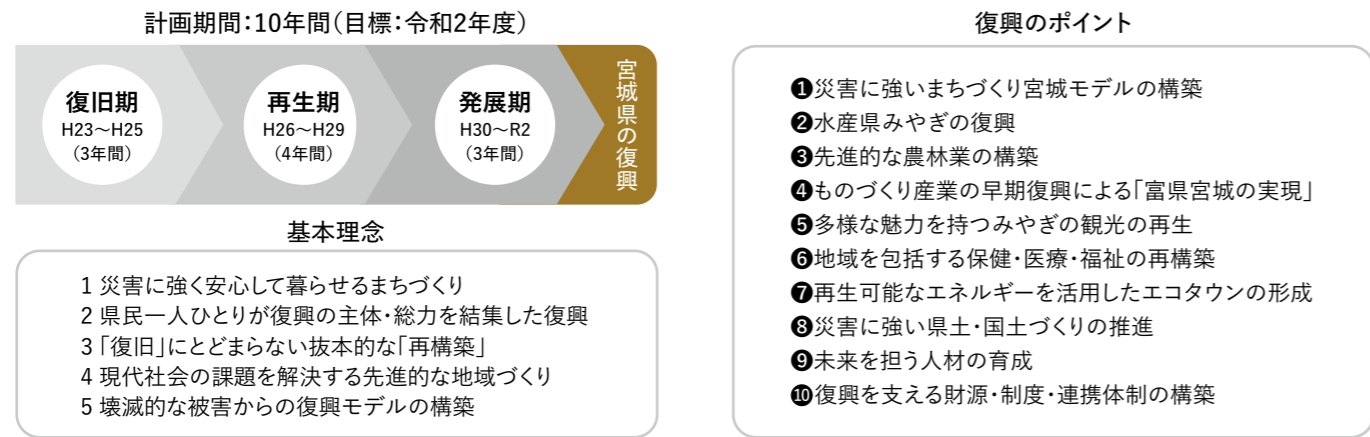
取組分野 2
回復途上にある産業・なりわいの下支え

取組分野 3
福島第一原発事故被害への対応

取組分野 4
復興事業のフォローアップと成果・教訓の伝承

宮城県震災復興計画 2011年3月11日に発生した東日本大震災からの復興の道筋を示す計画として策定しました。

復興を達成するまでの期間をおおむね10年間とし、令和2年度を復興の目標に定め、その計画期間を「復旧期」、「再生期」、「発展期」の3期に区分しました。



県内市町震災復興計画 県内21市町においても、地域の実情に応じた震災復興計画を策定しました。

沿岸部市町	震災復興計画	策定期期
仙台市	仙台市震災復興計画	平成23年11月 (平成27年度で計画期間終了)
石巻市	石巻市震災復興基本計画	平成23年12月 (令和2年度で計画期間終了)
塩竈市	塩竈市震災復興計画	平成23年12月 (令和2年度で計画期間終了)
気仙沼市	気仙沼市震災復興計画	平成23年10月 (令和2年度で計画期間終了)
名取市	名取市震災復興計画	平成23年10月 (令和2年度で計画期間終了)
多賀城市	多賀城市震災復興計画	平成23年12月 (令和2年度で計画期間終了)
岩沼市	岩沼市震災復興計画マスタープラン	平成23年9月 (令和2年度で計画期間終了)
東松島市	東松島市復興まちづくり計画	平成23年12月 (令和2年度で計画期間終了)
亘理町	亘理町震災復興計画	平成23年12月 (令和2年度で計画期間終了)
山元町	山元町震災復興計画	平成23年12月 (平成30年度で計画期間終了)
松島町	松島町震災復興計画	平成23年12月 (平成27年度で計画期間終了)

沿岸部市町	震災復興計画	策定期期
七ヶ浜町	七ヶ浜町震災復興計画	平成23年11月 (令和2年度で計画期間終了)
利府町	利府町震災復興計画	平成23年12月 (令和2年度で計画期間終了)
女川町	女川町復興計画	平成23年9月 (平成30年度で計画期間終了)
南三陸町	南三陸町震災復興計画	平成23年12月 (令和2年度で計画期間終了)
内陸部市町	震災復興計画	策定期期
白石市	白石市東日本大震災復興計画	平成23年9月 (平成29年度で計画期間終了)
角田市	角田市震災復興・復興基本計画	平成23年8月 (平成27年度で計画期間終了)
登米市	登米市震災復興計画	平成23年12月 (平成27年度で計画期間終了)
栗原市	栗原市震災復興ビジョン	平成23年12月
大崎市	大崎市震災復興計画	平成23年10月 (平成29年度で計画期間終了)
涌谷町	復興まちづくりマスタープラン	平成24年3月 (令和2年度で計画期間終了)

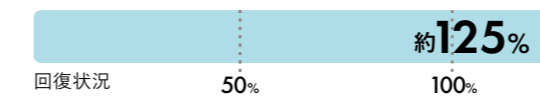


復興の進捗状況 主なインフラの復旧・復興状況

コンテナ貨物取扱量(仙台塩釜港(仙台港区))

R2/1~R2/12コンテナ貨物取扱量	270,417TEU*	速報値
H22/1~H22/12コンテナ貨物取扱量	216,345TEU	

*TEU:20フィートコンテナ1個分相当を示す単位



仙台空港利用者数

国際線	R2/1~R2/12利用者数	71,891人
	H22/1~H22/12利用者数	271,932人



国内線

	R2/1~R2/12利用者数	1,549,257人
	H22/1~H22/12利用者数	2,554,345人



*利用者数は令和元年に震災前水準を上回ったが、令和2年は新型コロナウイルス感染症の影響により減少している。

三陸沿岸道路(県内区域)

開通済延長	126.8km (R3/3/6 現在)
計画延長	126.8km



鉄道(県内在来線)

運行再開延長	約456.0km (H28/12/10 現在)
	<small>*BRT(バス高速輸送システム)による復旧を含む。</small>

JR、空港アクセス鉄道等 県内の鉄道延長

	約456.0km
--	----------

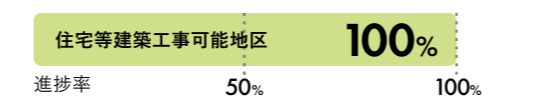


復興の進捗状況 環境・生活・衛生・廃棄物関連

被災者の生活再建を進め、安心して暮らすことのできる良好な生活環境を確保するとともに、環境保全など現代社会を取り巻く諸課題に対応した社会の形成を目指します。

防災集団移転促進事業

造成工事着手等	195地区 (H27/1未現在)
住宅等建築工事可能	195地区 (H31/1未現在)
計画地区数	195地区 (H31/1未現在)



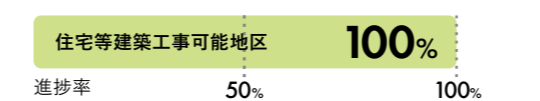
災害公営住宅(事業着手戸数)

事業着手戸数	15,823戸 (H31/3未現在)
完成戸数	15,823戸 (H31/3未現在)
計画戸数	15,823戸 (H31/3未現在)



土地区画整理事業

工事着工	35地区 (R1/7未現在)
住宅等建築工事可能	35地区 (R2/12未現在)
計画地区数	35地区 (R2/2未現在)



災害廃棄物(処理・処分量)

処理・処分量	約1,160万トン (H26/3未現在)
沿岸15市町の 災害廃棄物の推計量	約1,160万トン (H26/3未現在)



津波復興拠点整備事業

工事着工	12地区 (H28/6未現在)
住宅等建築工事可能	12地区 (H29/9未現在)
計画地区数	12地区 (H29/9未現在)



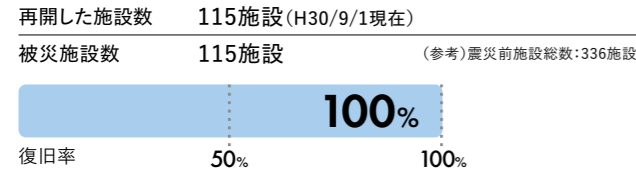
県内初となる「燃料電池バス」路線運行開始



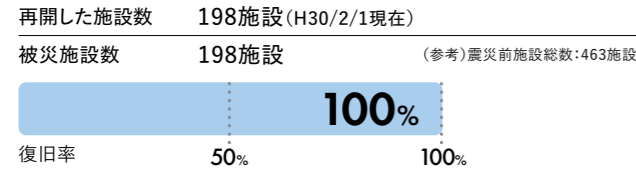


復興の進捗状況 保健・医療・福祉関連

医療施設(病院・有床診療所)



高齢者福祉施設(入所施設)



被災者の健康支援の取組

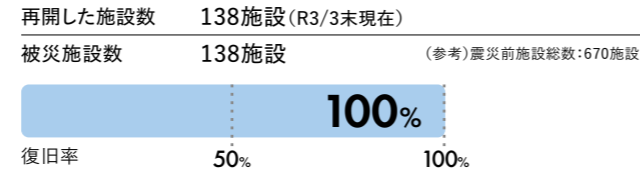
サポートセンター
災害公営住宅などの見守りや生活・健康相談などを行う「サポートセンター」等の拠点が沿岸8市町25箇所に開設されている。(R3/4/30現在)

地域包括ケアを推進する取組

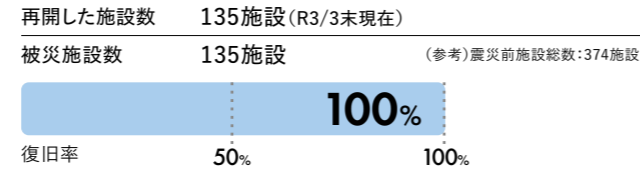
「通いの場(かよいのば)」の普及
高齢者ができる限り自分らしい暮らしを続けられるよう、介護予防事業の一つとして「通いの場づくり」が進められている。

被災者の健康を守ることを最優先で考え、地域特性や再建後の地域社会の姿を想定し、地域における保健・医療・福祉の提供体制を回復・充実させます。

障害者福祉施設



保育所(へき地保育所含む)



県民の心のケアの取組

みやぎ心のケアセンター
心のケア拠点としての「みやぎ心のケアセンター」を設置し、被災者を対象とした訪問支援や相談会などの支援体制を整備。

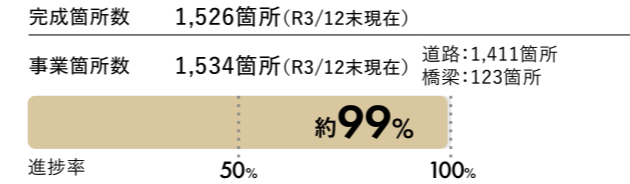
障害者支援の取組

宮城県聴覚障害者情報センター(愛称:みみサガみやぎ)
被災した聴覚障害者の生活再建に向けた、相談支援や情報発信等を実施。

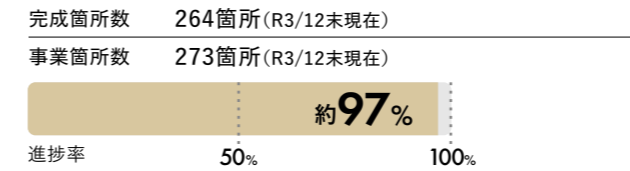


復興の進捗状況 公共土木施設災害復旧関連

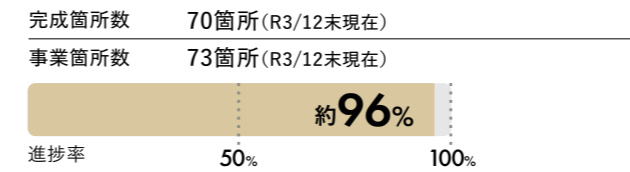
道路・橋梁施設(復旧工事)



河川施設(復旧工事)



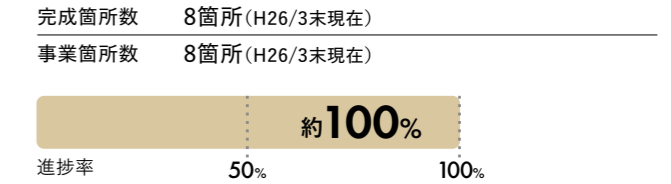
海岸保全施設(復旧工事)



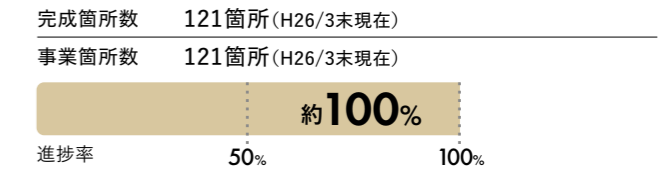
県道相馬巨理線 全線開通(山元町)



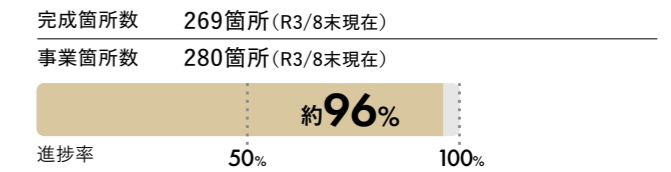
砂防・地滑・急傾斜施設(復旧工事)



下水道施設(復旧工事)



港湾施設(復旧工事)

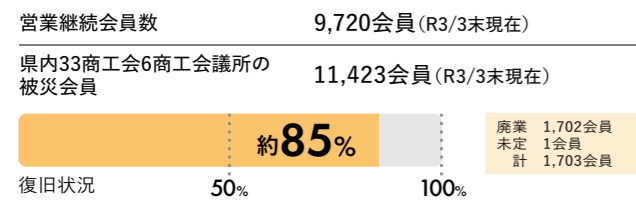


「みやぎ県北高速幹線道路」全線開通

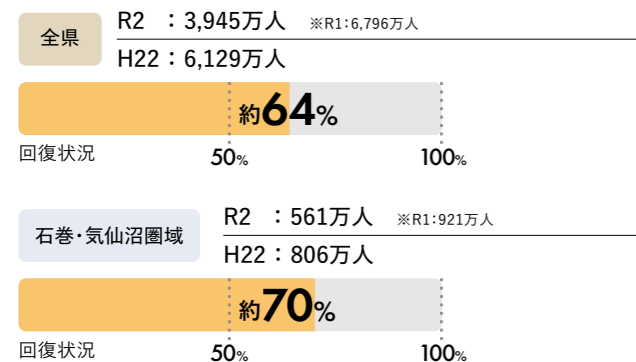


復興の進捗状況 経済・商工・観光・雇用関連

被災商工業者の営業状況



観光客入込数



※観光客入込数は、全県で平成29年度以降、石巻・気仙沼圏域でも令和元年に震災前の水準を上回ったが、令和2年は新型コロナウイルス感染症の影響により減少している。

ものづくり産業の早期復興と、商業や観光の再生と賑わいづくり、県民生活を支える雇用の創出を最優先課題として、経済基盤を再構築します。

「マルホンまきあーとテラス」開館(石巻市)

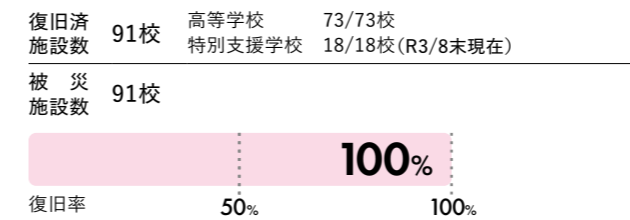


「東北デスティネーションキャンペーン」開催

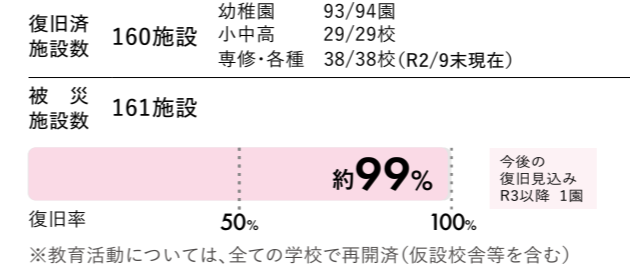


復興の進捗状況 教育・防災・安全・安心関連

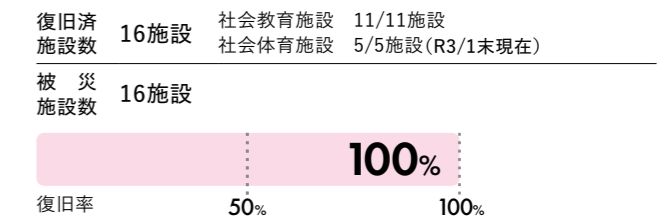
県立学校施設(復旧工事)



私立学校施設(復旧工事)



県立社会教育施設・県立社会体育施設(復旧工事)



女川消防署開庁(女川町)



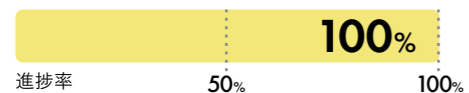
教育の分野では、学校で学ぶ全ての子どもたちが、夢と志をもって、安心して学べる教育環境を確保します。防災・安全・安心の分野では、県民生活の安全・安心を守る社会基盤である防災機能や治安体制の回復・充実・強化を図ります。



復興の進捗状況 農業・林業・水産業関連

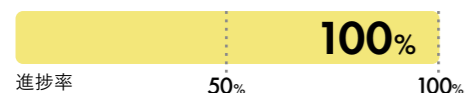
治山施設(山地・海岸)

完成箇所数 19箇所(R1/12未完了)
被災箇所数 19箇所



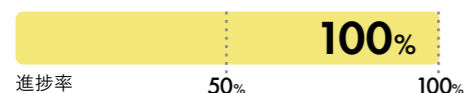
海岸防災林

復旧完了面積 約753ha(R3/4未完了)
復旧対象面積 約753ha



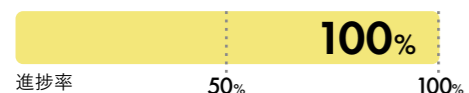
林道施設

完成箇所数 62箇所(H29/3完了)
被災箇所数 62箇所



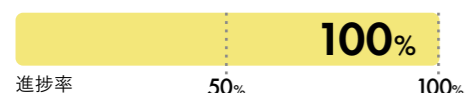
農地(除塩含む)

完成面積 約13,000ha(R3/3未完了)
復旧対象面積 約13,000ha



農業用施設(排水機場)

完成箇所数 47箇所(R3/1未完了)
被災箇所数 47箇所



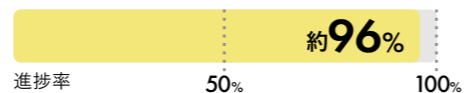
「第40回全国豊かな海づくり大会
～食材王国みやぎ大会～」開催



沿岸部全域を中心に甚大な被害を受けたことから、諸施策の抜本的見直しを含めた大胆な取組等により、農林水産業については、地域経済を牽引する新たな成長産業へとステップアップを図るとともに、宮城県を我が国の食料供給基地として再生します。

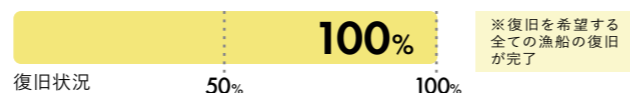
漁港(復旧工事)

完成箇所数 1,201箇所(R3/12未現在)
被災箇所数 1,255箇所



漁船

稼働隻数 約8,800隻(H30/1未現在)*
震災前の稼働隻数 約9,000隻(H23/3/11現在)



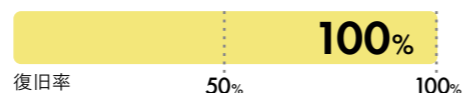
主要魚市場の水揚げ状況

主要魚市場:塩釜、石巻、女川、南三陸、気仙沼
R3の水揚金額 約507億 (約23万8千トン(R3/1~R3/12))
H22の水揚金額 約602億 (約32万トン(H22/1~H22/12))



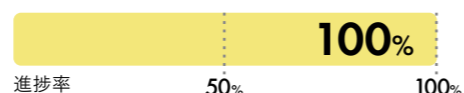
園芸(園芸用ガラス室・ハウス復旧面積)

復旧面積 約178ha(H30/11未現在)
復旧対象面積 約178ha



畜舎・畜産関連施設(堆肥センター等)

復旧施設数 186施設(H31/3未現在)
復旧対象施設数 186施設

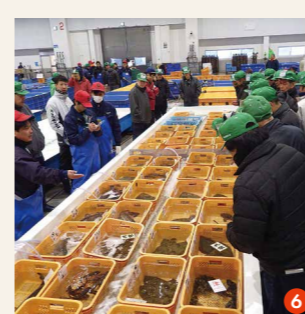


民間団体との協働と若者の参画による
海岸防災林再生の取組



みやぎの復興の歩み

2011.3 - 2022.3



3月	11日	東日本大震災発生「宮城県災害対策本部」設置/全市町村に災害救助法を適用
	14日	東日本大震災の県内被災者が最大に(約32万人)
	24日	東北自動車道の全面通行止め解除
	30日	三陸自動車道が全面復旧
2011年度(平成23年度)		
	7日	宮城県沖を震源とするM7.1の余震発生
	11日	「宮城県震災復興基本方針(素案)」公表
	13日	仙台空港で震災後初となる国内臨時便が就航 ①
	14日	塩竈市魚市場で震災後初の水揚げ
4月	22日	「宮城県震災復興本部」設置
	27日	上皇太后陛下が被災地をご訪問(南三陸町・仙台市)
	28日	県内初の応急仮設住宅(プレハブ)入居開始(塩竈市)
	29日	「震災復興キックオフデー」を宣言 東北新幹線が全線復旧
5月	2日	「宮城県震災復興会議」開催
6月	20日	「東日本大震災復興基本法」成立
	25日	「東日本大震災復興構想会議」が「復興への提言」を決定
7月	25日	仙台空港で国内定期便が再開、国際臨時便も就航
8月	1日	自衛隊による復興支援活動終了
	10日	県内初の事業用仮設施設(しおがま・みなと復興市場)が完成
9月	12日	「東京電力福島第一原子力発電所事故対策みやぎ県民会議」設立
	25日	仙台空港ビル完全復旧及び国際定期便運航再開
10月	1日	仙台空港アクセス鉄道が全線で運行再開
	18日	「宮城県震災復興計画」策定
12月	1日	宮城県震災復興本部に「被災者生活支援実施本部」を設置 「みやぎ心のケアセンター」を開設
	9日	「復興庁設置法」成立
	11日	県内のライフラインが全て復旧(津波流出地域を除く)
	26日	応急仮設住宅(プレハブ)全戸完成(406団地22,095戸) ②
	30日	県内の全避難所が閉鎖
2月	10日	国が「復興庁」設置。仙台市に宮城復興局、石巻市及び気仙沼市に支所を設置
3月	19日	「東京電力福島第一原子力発電所事故被害対策実施計画」策定
	26日	「宮城県災害対策本部」を廃止
2012年度(平成24年度)		
4月	1日	全国初の県内公立学校への「防災主任」、拠点小学校への「防災担当主幹教諭」を配置
7月	18日	「宮城県災害公営住宅整備指針(ガイドライン)」策定
	20日	「新蛇田地区被災市街地復興土地区画整理事業」事業認可(事業認可第1号)(石巻市)
8月	5日	「玉浦西地区防災集団移転促進事業」起工(県内初)(岩沼市)
	20日	JR気仙沼線がバス高速輸送システム(BRT)による運行開始(気仙沼市・南三陸町・登米市) ③
10月	18日	「宮城県被災者復興支援会議」設置
1月	29日	気仙沼ブロック(気仙沼処理区)小泉地区焼却施設稼働式(県受託処理による焼却炉計26基全てで完成)
3月	25日	「復興まちづくり事業カルテ」発表
	26日	東日本大震災復興基金交付金(津波被災住宅再建支援分)を沿岸15市町に交付
2013年度(平成25年度)		
4月	1日	県内初の災害公営住宅入居開始(仙台市・石巻市・山元町)「みやぎ鎮魂の日」を定める条例(施行)
	26日	「宮城県災害廃棄物処理実行計画(最終版)」公表
5月	24日	陸中海岸国立公園が三陸復興公園として指定
6月	20日	県内初の「防災集団移転促進事業」が竣工(仙台市)
8月	23日	東松島市野蒜に大規模太陽光発電所(メガソーラー)が完成
9月	1日	水産業復興特区を活用した新たな漁業がスタート(石巻市)
	3日	「いちご団地」が完成。生産者に引き渡される(亶理町) ④
11月	3日	「慶長使節船ミュージアム(サン・ファン館)」が再開(石巻市)
12月	17日	「農山漁村地域復興基盤総合整備事業」起工式(県内初の起工式)(岩沼市)
1月	18日	災害廃棄物県内焼却処理の終了
2月	25日	災害廃棄物県外処理の終了
3月	12日	災害廃棄物処理の終了

復旧期